

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第3期静岡市まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

静岡市

3 地域再生計画の区域

静岡市の全域

4 地域再生計画の目標

本市の人口は、現在の市域に換算すると、1970年には681,797人で、20政令指定都市中11位だった。しかし、1990年の739,300人をピークに減少へと転じ、2020年には70万人を下回った。本市独自の方法により推計した将来人口は、現状のまま対策をとらなければ、2050年には約49.5万人となり、2025年6月末と比べて26.0%の減少が見込まれる。また、少子高齢化が進行し、2050年度末には老年人口1人あたり生産年齢人口が1.3人になると予測される。この原因には、出生数の減少及び人口流出の増加があり、本市にとって深刻な課題となっている。

自然動態をみると、2025年の出生数は3,395人で、10年前と比べて1,846人減少した。これに対し、死亡数は9,381人であり、出生数から死亡数を差し引いた自然増減は▲5,986人（自然減）となっている。社会動態では、2025年は714人の社会増となったものの、内訳をみると、日本人が1,165人減少しているのに対し、外国人が1,879人増加しており、日本人の市外流出は依然として課題となっている。結果として、2025年の人口動態は5,272人の減少となった、この要因・原因には、婚姻率・出生率が長年にわたり低いことや、新規企業立地用地の造成を行わず、産業の新陳代謝を促してこなかったことなどが考えられる。

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、経済規模の縮小、都市の魅力の低下、地域の担い手不足やコミュニティの衰退など、様々な問題が引き起こされることが懸念される。

これらの課題に対応するため、結婚・出産・子育ての希望の実現を図り、新たな産業・雇用の創出や魅力的なまちづくり等を通じて、人口減少に歯止めをかける。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ、地方創生に資する事業の実施を通して目標の達成を図る。

- ・基本目標 1 強い経済をつくる
- ・基本目標 2 豊かな生活環境をつくる
- ・基本目標 3 選ばれる地方を実現する

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2030年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	学んだことを職業生活や 地域、社会での活動に活 かしている市民の割合	26.7%	35%	基本目標 1
	市民一人当たりの市内総 所得額	5,658千円	6,865千円	
	デジタル関連企業立地件 数	0件	20件 (累計)	
	一人あたりの観光消費額	宿泊客 24,146円 日帰り客 3,377円	宿泊客 32,000円 日帰り客 7,200円	
	市内プロスポーツチーム におけるホームゲーム観 戦費用	51.2億円	68.6億円	
	静岡市が活気があり、人 を惹きつける魅力がある まちだと思ふ市民の割合	38.8%	50.0%	

	グリーン産業の社会実装に伴うCO2削減量	0.3万 t-CO2 /年	10万 t-CO2 /年	
イ	健康寿命	男性73.37歳 女性75.84歳	男性74.42歳 女性:76.68歳	基本目標 2
	災害情報が適時適切に届いていると思う市民の割合	47%	98.6%	
	「子育て支援や子育て環境の総合的な満足度」において、「満足」「やや満足」と回答した保護者の割合	34.1%	51.1%	
	公共交通の利便性に不満を感じない人の割合	76.2%	89.0%	
	市内交通事故の件数	3,296件	2,917件	
	緊急輸送路上の橋梁の耐震化率	88.5%	94.6%	
	オンラインにより受け付けた行政手続きの件数の割合	28.7%	98.0%	
	ウ	「静岡市は暮らしにくい」「少し暮らしにくい」と思う外国人住民の割合	5.1%	
「これまでに受けた授業は、自分にあった考え方、教材、学習時間などになっていたと思う」と答えたこどもの割合		小学生 82.5%	小学生 84.3%	
		中学生 78.3%	中学生 80.9%	
	新卒採用計画を達成した	28.3%	30.0%	

	市内企業の割合			
	静岡市の支援制度を利用して移住した移住者数	414人	1,000人	

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第3期静岡市まち・ひと・しごと創生推進事業

- ア 強い経済をつくる事業
- イ 豊かな生活環境をつくる事業
- ウ 選ばれる地方を実現する事業

② 事業の内容

ア 強い経済をつくる事業

地域資源活用による収益向上、新たな産業創出、観光需要拡大、地域
人材育成、デジタル人材育成により、強い経済を創出する事業

【具体的な事業】

- ・地域資源を活かした中小企業の収益力向上
- ・スタートアップ創出とGX投資による新産業創出
- ・インバウンド需要の取り込みによる観光消費拡大
- ・地域課題解決人材の育成とリスクリング支援
- ・高付加価値創出に向けたデジタル人材育成 等

イ 豊かな生活環境をつくる事業

地域交通・買い物環境の安定維持、防災力強化、多様な生活支援サー

ビスの提供、地域連携による居場所づくりにより、豊かな生活環境を創出する事業

【具体的な事業】

- ・ 移動・買物環境の維持と地域インフラの持続的管理
- ・ 災害から地域を守る防災力の強化
- ・ 子育て・医療・介護・福祉など多様な地域ニーズに応じた支援
- ・ RMO等と連携した、多様な人々の居場所となるまちづくり 等

ウ 選ばれる地方を実現する事業

多様性を受け入れる社会の実現、人材育成環境整備、関係人口の量的拡大・質的向上により、選ばれる地方を実現する事業

【具体的な事業】

- ・ 多様性を受け入れる魅力ある職場づくりと、地域で活躍する人材を育む教育環境の整備
- ・ 地方移住や関係人口の量的拡大・質的向上の推進 等

※ なお、詳細は静岡市地方創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

30,600,000 千円（2026年度～2030年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度9月頃に、前年度事業に対し、外部有識者による効果検証を行い、検証後静岡市公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2026年4月1日から2031年3月31日まで

6 計画期間

2026年4月1日から2031年3月31日まで